



# 第28回男女平等 参画推進センター祭

男女平等参画推進セ

平成30年9月29(土)・30日(日)



厳かに開会されたセンター祭、美しい歌声に聞き惚れ華麗な演舞に目を奪われました。また、目頃の成果を余すことなく発揮された展示作品と、美味しいお茶やパンが彩りを与え、沢山の来場客で大盛況!! 充実なる2日間となりました。



～みつけよう、私らしい輝きかた～

# 女性のための 生き方☆働き方 起業相談

はじめました!



場所：  
4F 図書資料室  
☆相談無料  
☆託児無料

経済産業省は、女性の起業を支援するため、平成28年度から地域の金融機関や創業支援機関等を中心とした「女性起業家等支援ネットワーク」を全国10箇所に形成しました。

北海道では、公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会が事務局となり、「北海道女性起業家支援ネットワーク(ほくじょき.net)」(構成機関:約30)を組成し、ネットワークの形成のほか、起業セミナーやビジネスコンテストを実施。

そして、苫小牧市男女平等参画推進センターは平成30年度よりほくじょき.netに参画し「じもじょき.netとまこまい」として事業展開を開始しました。

自分らしい生き方・働き方を目指す女性たちが、多様な女性のニーズに応じた必要な支援策を受けられるよう、各機関の連携のもと、女性起業支援コンシェルジュ(高坂美哉さん・伊藤輝美さん)とキャリアコンサルタント(センター職員 荒井智子)が皆様をサポートいたします。

とまこまい  
iki×hata Labo  
～イキハタ・ラボ～

とまこまいiki×hata Labo誕生は苫小牧市男女平等参画推進センター事業「女性のための起業相談」にてセンター担当者・支援担当コンシェルジュとして集まり、お互いに女性の「生き方・働き方」への思いが一緒であることからあつという間に意気投合し・・・あつ!!という間に発足。現在3名にて運営しています。

～わたしたちの思い～

パートナーがいてもいなくても  
結婚していてもしてなくても  
子どもがいてもいなくても  
仕事をしていてもしてなくても  
わたしたち女性が安心してフラットに  
集える場所  
かるやかでしなやかに「生き方×働き方」を考え・研究・探求する場所。男性・女性・大人・子ども・社会 この世の中  
すべては「一つの輪」になり完成しているものだと感じるからこそ、私たち女性の心の軸を元気にしていく場所。  
そんな居場所となること それかとまこまいiki×hata Labo です。



私たちが皆様の  
ご相談にのります  
お気軽に  
お問い合わせ下さい

癒しサロン  
spring代表  
/自宅サロン  
アドバイザー  
/陽の音色代表  
高坂 美哉

Ito企画 代表  
思考の仕分師  
/ワーク・ライフ  
バランス  
コンサルタント  
伊藤 輝美

センター職員  
/キャリア  
コンサルタント  
荒井 智子

# 平成30年度 男女平等参画推進講座

平成30年12月25日(火)

自主事業  
子ども  
ものづくり  
教室

## ストロースターを作ろう! (麦わらのオーナメント)

小学生と保護者を対象に、「厚真産の麦わら」を用いた工作を楽しんでもらおう!ということで、自然体験活動指導者ネットワークえんりっと 二瓶奈津香氏・小川真由美氏を講師に迎え、麦わらのオーナメント「ストロースター」作り体験講座を開催しました。講座では、麦わらというあまり触れる機会の少ない素材を使い、ものづくりの楽しさを学びました。



講師

二瓶 奈津香 氏

自然体験活動指導者  
ネットワークえんりっと

受講者の声

- ◆冬休みの作品にしようと思います。とても楽しかった、またやりたい!!
- ◆親子で参加しました。こういった講座があれば、また参加したいです。

平成31年2月12日(火)

女性活躍  
推進事業

## 「がんばってなくても大好きだよ」

池永流・わたしと子どものこきげんの見つけ方

子育て中の方・出産を控えている方対象に、ママも子どもも無理せず楽しみながらの育児方法を、13年間 小学校教諭経験がある、講師 池永良恵氏が伝授!会場をイスでは無く、床に絨毯を敷いたスタイルでの講座は、受講者と池永先生の距離をより近づける効果があり。「ありのままが素敵」と言う池永流子育て術をより深く学ぶことが出来た時間でした。



講師

池永 良恵 氏

赤ちゃん集会!代表



受講者の声

- ◆これからは、子どもを叱るより気持ちに共感してあげるようにしたい。
- ◆育児をする上での「今」を大切にすることというのを学びました。

平成31年2月17日(日)

ワーク  
ライフ  
バランス  
講座

## 子育てを大変から楽しいに変える魔法 ～パパの笑顔でママもハッピーに～

男性の家庭参画を促進する為、子ども同伴の家族を中心とした子育て講座&絵本ライブを開催!講師に安藤哲也氏をお招きし、父親が家事や子育てに係わることの大切さを学びました。

その後、西村パパ&伊藤パパ&高橋パパを交えた「絵本ライブ」は大盛況!! ロックな演奏と心地よい歌声で奏でる読み聞かせは、新たな絵本の世界を広げる。あっという間の2時間でした。



講師

安藤 哲也 氏

NPO法人  
ファザーリング ジャパン  
代表理事

受講者の声

- ◆子どもとの時間を大切にしたいと思っていましたがさらに思うようになりました。
- ◆絵本ライブ!また聞きたいです!

平成31年2月23日(土)

女性のための  
人権講演会

## 「若年層への性暴力とポルノ被害を学ぼう」 ～AVへの出演強要などによる性的搾取の被害をなくすため～

近年、SNSなどのデジタル化によって様々な情報が手軽に得られる反面、若年層が巻き込まれる性暴力も多様化しております。今年度は都内でポルノ被害を中心に相談援助を行っているNPO法人「PAPS(ぱっぷず)」岡 恵氏を講師にお迎えしお話を伺いました。岡先生の言葉に「性的被害にあった女性が、声を上げづらい環境は、今も昔も「社会」が作っている」とあり、私たちは先入観を捨て、今一度考えてみる必要があると思える2時間でした。



講師

岡 恵 氏

特非「ポルノ被害と性暴力を  
考える会」  
PAPS (ぱっぷず)  
人身取引・性的搾取担当  
相談支援員

受講者の声

- ◆中高生への、授業に取り入れる必要性を強く感じます。
- ◆ごく普通の児童が、言葉巧みに誘われ被害にあっている事に驚いた。

受賞

NPO法人チャイルドサポートこあら

# 内閣府特命担当大臣表彰受ける!



託児や家事支援などを手掛ける、苫小牧市のNPO法人チャイルドサポートこあら(山本弘子代表)は、住民目線で長年、子育て支援に取り組んできた功績が認められ、昨年11月下旬、内閣府特命担当大臣・宮腰光寛大臣から「子供と家族・若者応援団表彰(子育て・家族支援部門)」を受けた。

子育て支援や青少年の育成に励む個人、団体の功績にたたえる内閣府の制度で、今年度は全国で6団体が子育て・家族支援部門の内閣府特命担当大臣表彰に輝いた。市内の団体が同表彰を受けたのは初めて。

～ NPO法人チャイルドサポートこあら～

1997年5月に設立。立上げ時、市民有志10人ほどで、公共施設や各家庭での子供を預かる託児事業を手掛ける。2012年度からは市の業務委託を受け、ファミリーサポートセンタを運営。16年度、道の「ほっかいどう未来輝く子育て大賞」を受賞している。

## 4階 ☆ 図書資料室 新刊情報

### 沈黙のパレード

東野圭吾 / 文藝春秋



『ガリレオ、再始動!』  
第1作『探偵ガリレオ』の刊行から二十年。シリーズとして第九作目、湯川が、超難問のトリックに挑む。極上のミステ

リーにはまりたい方は是非!

### 1分で話せ

伊藤羊一 / SBクリエイティブ



アマゾン「ビジネス書」  
ランキング8週連続1位!  
『1分で話せない話は、どんなに長くても伝わらない』そんな伊藤氏が教える『1

分で伝える』方法とは?

### 表参道のセレブ犬と カバーニヤ要塞の野良犬

若林正泰 / KADOKAWA



「第三回 斎藤茂太賞受賞」作品  
オードリー若林、東京から楽園キューバへ逃亡を図る!!ただの旅エッセイでは終わらない、最後はホロリと泣ける、待望の書き下ろしエッセイ!

最後にホロリと泣ける、待望の書き下ろしエッセイ!

他にも、まだまだ話題の新刊図書がたくさん!

貸出中の場合は、ご予約も可能です。お気軽にセンター4階までお越しください。

男女平等参画推進センター

図書資料室は、どなたでも自由にご利用いただけます。お気軽にお立ち寄り下さい!!

「小さな習慣」  
スティーヴン・ガイズ / ダイヤモンド社

「しっかり稼げる自宅教室の開業集客バイブル」  
高橋貴子 / 合同出版

「ルージュ」  
菅田哲也 / 光文社

「ミステリークロック」  
貴志祐介 / KADOKAWA

「身につく料理」  
星澤幸子 / KADOKAWA

「ざんねんな  
いきもの事典」  
今泉忠明 / 高橋書店



1/17(木) : 参加報告

ほくじよき .net フォーラム  
「女性の起業 ×  
× ローカルグラデーション」

私たち  
行って来ました!



フォーラムの前半は、全道6か所の「じもじよき」からのプレゼン報告。わたしたちと同じく「地元で働く」の起業支援者としてご活躍されている代表者が一挙に集結しました。(先発に、十勝・オホーツク・釧路・函館の4地区で始動、30年度より旭川・苫小牧が参画)

苫小牧からは女性起業支援コンシェルジュとして活動した高坂美哉・伊藤輝美の2名で、昨年9月から12月までの苫小牧での取り組み・支援活動の報告を皆様の前で発表させていただきました。

地域によって多様性が豊かであり、全チームのこれまでの活動報告はとっても興味深く、大変刺激を受けて帰って参りました。

女性起業支援コンシェルジュ  
高坂 美哉

紹介  
します

## 自然体験指導者ネットワーク 「えんりっと」

苫小牧在住・子育て中の母親たちが、子育てしながらでも活躍できる社会・仕組みづくりを目指して、メンバー全員が自然体験活動指導者の資格を取得。指導者の立場で、自然との接点の少なかった親子や障がいをもつ子どもたちに、地域の自然を楽しむための講座や森あそびの場を提供しています。

また、「子を預けて働く」か「育児に専念する」かの選択に悩む母親たちが少なくない今の社会へ、「子を連れて社会で活躍する」という新たな選択肢を示し、この選択肢が受け入れられる社会になることを願い活動しています。



## スミセイ未来賞 受賞!!

住友生命子育て支援事業

### 第12回「未来を強くする 子育てプロジェクト」

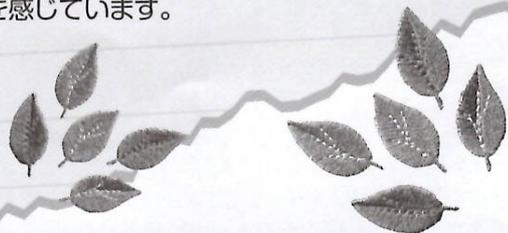
～子育て支援活動の表彰～

主催：住友生命保険相互会社  
後援：文部科学省・厚生労働省

2007年から各地域においてより良い子育て環境づくりに取り組む個人・団体を募集、特徴的な子育て支援活動を表彰している。

受賞の  
言葉

子育てと働くことに悩んでいた仲間が出会い「えんりっと」を立ち上げて7年目になります。これまでの活動に共感をいただけたことに、言葉にしがたいほどのうれしさと感動を感じています。





駅前通りの足湯スポットまちなか交流館向かいで目にとまった黒板。「今日もたくさんの栄養素を摂りましょう!!」とメッセージが添えられたメニューにそえられる。ふらりふらりでお腹もすいてきたことだし、1階のおばんざいカフェどろかんへ入店。

「いらっしゃいませー」と明るくあったかい笑顔で迎えてくれたのはオーナーの旨(くろこめ)麻樹さんとメインシェフの村上智恵さん。ふたりの笑顔で、ここが居心地抜群の場所と一瞬で納得。

店内はカウンター・小上がり・テーブル席と20名ほど入れそう。さっそく今週のおばんざい定食を注文。この日は冬期間のお鍋定食。麻樹さんいわく「と



にかく身体にいいとされるその季節に地元で採れるモノを提供したい!! 野菜多めで今日はちょっと体に良いことできたねって思ってもらえたらうれしい」。



以前、夜営業の「barどろかん」を経営していた頃、とても不規則な生活で体調不良を繰り返した。このままでは体も心もこわしてしまうと思い一念発起。体を整えるといわれる東洋医学を勉強しているうちに体にいい薬膳をベースとしたお店にしたらどうかかなあと、友人の夜カフェオーナーの智恵さんに話したところ「それ、いいね! ちょうど今、昼間の営業を考えていたんだけど…、体にも心にも美味しい、昼間おばんざい屋さん一緒にやっちゃろ〜!!」というわけでランチ営業の「おばんざいカフェどろかん」がリニューアルでスタート。二人を見ているとそのコンビネーションが絶品。お互いの良さが程良くかみ合い小気味良い。

定食は味も量もベスト・オブ・ベスト。心も体もとってもあたたまりました。

麻樹さん、智恵さん、ご馳走さま!

さてさて、どろかんさん2階にはフォトスタジオとエステサロンがありまして、後日伺ってみました。「YUMI PHOTOGRAPHY WORKS.」。カメラマンの佐藤裕美さんはDJもこなすキリッとワイルド系。「こじんまりとしたスタジオ内はカメラマンとの距離がど

うしても近くなるので、緊張しないよう空気感・距離感を大事にしています。」そう話しながら、シャッターを自然に押していく裕美さん。こちらもついつい自然体。時おりポーズの仕方も教えてくれるおまけ付きで、ナチュラルにもちよっぴりモデル風にも撮っていただき、終わるころにはすっかりモデル気分。出来上がってきた写真には、今日一番の笑顔がありました。

さらにお隣のエステティックサロン「アンフィュー」へ。オーナーの吉田枝里子さんはやわらかなオーラ全開。

店内はアンティーク小物で装飾され、どこかヨーロッパのノスタルジックな香りがする。

「お客様にはひと時、日常から離れてゆったりリラックスできる場所を提供したいとディスプレイしています。」

最近では20時以降(応相談)の予約も多い。日々忙しい中で一人の女性になれる場所。そこは優しさで癒しが溢れていました。

女性4人が運営しているここは、体にも心にも良く、優しく気分を上げてくれてリラックスさせてくれる、愛が溢れる場所、でした。

ふらり・ふらり・とまぶらり。今回はこの辺で。

王子町1丁目1-18 L's BLD

- ★おばんざいカフェどろかん
- ★エステサロンアンフィュー
- ★YUMI PHOTOGRAPHY WORKS.

## 男女平等参画推進センターご利用案内

4月1日(月)~  
4階センター窓口の  
利用時間が変わります!

月曜~金曜 8:45~21:00  
土曜 9:00~17:00  
☆窓口利用時間拡大になります!

- 4/1(月)~ 平日夜間17時15分~21時 土曜日9時~17時  
4階事務室に職員在勤
- 平日・土曜日午前午後の鍵受け渡しは4階窓口で  
土曜日夜間と日曜・祝日はこれまでどおり1階窓口で鍵お渡し
- 4階職員在勤時は、図書資料室使用可  
(コピー・図書貸出等)
- 平日夜間・土日祝の料金納入はこれまでどおり  
1階での対応  
※使用許可申請(部屋使用料の対応)講座受講料の  
納入夜間の納入対応時間は~20時30分まで延長

### 料金表

使用料の区分	午前		午後		夜間		1日	
	9時~12時	13時~17時	18時~21時	9時~21時	9時~21時	9時~21時	9時~21時	
料理実習室	1,100円	1,200円	1,300円	3,050円				
講習室A	900円	1,000円	1,100円	2,550円				
講習室A 2区分1室使用の場合	450円	500円	550円	1,270円				
講習室B 美術工芸室 交流学習室	900円	1,000円	1,100円	2,550円				
茶室、音楽室 陶芸室、研修室	800円	900円	1,000円	2,300円				
和室1・2 プレイルーム	400円	450円	500円	1,150円				

※上記のほか、設備・備品使用料及び冬期間暖房料がかかります。  
※入場料を徴収する場合は上記料金の2倍になります。

### 退席後記

北海道もやっと暖かくなり、つくしやフキノトウが芽吹く頃かと思われます。まもなく新生活を始められる方も多いのではないのでしょうか。私も昨年4月から、センターに在籍させていただき、1年を迎えようとしております。長いようであつという間の1年間でした。また「男女平等参画推進センター」と共に、来年度も暖かく見守っていただけると嬉しく思います。(村上)

編集・発行

2019年3月発行・編集

苫小牧市男女平等参画推進センター  
指定管理者 社会福祉法人 苫小牧市社会福祉協議会

〒053-0021 北海道苫小牧市若草町3丁目3番8号  
苫小牧市民活動センター4階

TEL 0144-32-3544 FAX 0144-37-2223  
Eメール: danjo00@tomakomai-shakyo.or.jp  
ホームページ: http://www.tomakomai-shakyo.or.jp